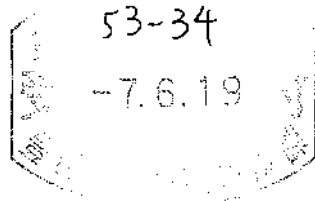


(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2025年 6月 19 日

豊 田 市 長 殿



提出者

住 所 豊田市大林町一丁目81番地

氏 名 トヨタすまいるライフ株式会社

代表取締役 近藤 浩司

電話番号 0565-24-1260

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	トヨタすまいるライフ株式会社
事業場の所在地	豊田市大林町一丁目81番地
計画期間	2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06:総合建設業
② 事業の規模	2024年 3月期 売上高:317.5億円
③ 従業員数	1,607人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	戸建て住宅の新築、解体、修繕、模様替え工事 ・ 廃プラ→再生処理業者へ委託してRPF燃料化 ・ 木くず→再生処理業者へ委託してチップ化 ・ 石膏ボード製造メーカーへ委託して再原料化、再生処理業者へ委託して、地盤改良材、段ボール原料へ再資源化 ・ 紙くず→再生処理業者へ委託して再原料化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

建設部長（監査責任者）

|

建設総括室主幹（産業廃棄物対応責任者）

|

品質G（廃棄物管理担当者）

|

建設部-ライフサービス部-シニアライフ事業部-総務部

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 2024年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず
	排 出 量	278 t	324 t
	（これまでに実施した取組） 新築現場 廃プラスチック：床養生材の再利用 木くず：木製部材固定木を鉄製に変更してリユース化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず
	排 出 量	250 t	291 t
	（今後実施する予定の取組） 現状の活動を維持		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 新築現場：廃プラ・木くず・紙くず・石膏ボード陶磁器くず・混合 （分別小袋を使用）の6分別
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現場PTを通じ、現場での分別状況を関係者にFBし弊社建築現場での 分別廃棄ルールを社内外の関係者に周知を図る

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度 2024年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず
	全 処 理 委 託 量	278 t	324 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	189 t	258 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	278 t	324 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	廃プラ:シール材と固形プラの分別を行い、中間処分で選別、 破碎処理後、RPF化施設で燃料化 木くず: 分別回収を行い中間処分場で破碎処理後、チップ化 燃料、原料として再資源化		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず
	全 処 理 委 託 量	250 t	291 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	192 t	261 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	250 t	291 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 現状の活動を維持		
※事務処理欄			

産業廃棄物の委託に関する事項 別紙

産業廃棄物の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度 2024年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず
	全処理委託量	204 t	39 t
	優良認定処理業者への処理委託量	129 t	36 t
	再生利用業者への処理委託量	129 t	36 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 紙くず：現場で分別した紙くずを古紙業者にて再資源化 金属くず：現場で分別した金属を2次中間処分場で圧縮し製鉄メーカーでリサイクル		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属
	全処理委託量	183 t	35 t
	優良認定処理業者への処理委託量	133 t	35 t
	再生利用業者への処理委託量	133 t	35 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 現状の活動を継続		

産業廃棄物の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度2024年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	石膏ボード	ガラス陶磁器くず
	全処理委託量	57 t	153 t
	優良認定処理業者への処理委託量	38 t	114 t
	再生利用業者への処理委託量	57 t	25 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 石膏ボード：現場で分別した石膏ボードを回収し、製造メーカーで再原料化 ガラス陶磁器くず：現場で分別した陶磁器くずを中間処分場で選別、 セメントメーカーの原料としてリサイクル		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石膏ボード	ガラス陶磁器くず
	全処理委託量	51 t	137 t
	優良認定処理業者への処理委託量	39 t	115 t
	再生利用業者への処理委託量	51 t	36 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 現状の活動を継続		

産業廃棄物の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度 2024年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート	瓦礫類
	全処理委託量	258 t	185 t
	優良認定処理業者への処理委託量	80 t	143 t
	再生利用業者への処理委託量	221 t	108 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) アスファルト・コンクリート：現場で分別したアスコンを建設副産物として アスコン製造工場で原料化 瓦礫類：現場で発生したがれき類を中間処分場で選別、破碎して路盤材に リサイクル		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート	瓦礫類
	全処理委託量	232 t	166 t
	優良認定処理業者への処理委託量	95 t	143 t
	再生利用業者への処理委託量	220 t	107 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 現状の活動を継続		

産業廃棄物の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度 2024年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	繊維くず
	全処理委託量	71 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	31 t	2 t
	再生利用業者への処理委託量	65 t	2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	混合廃棄物：現場で小袋で分別した状態の産廃を中間処分場でさらに選別 プラ、紙、金属等品目毎に再資源化		
	繊維くず：解体現場で発生する古畳をRPF製造工場でRPF化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	繊維くず
	全処理委託量	63 t	1.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	34 t	1.8 t
	再生利用業者への処理委託量	60 t	1.8 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	現状の活動を継続		

産業廃棄物の委託に関する事項 別紙

① 現状	【前年度 2024年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	
	全処理委託量	24 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者へ の処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を 行う業者への処 理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石綿産業廃棄物	
	全処理委託量	21 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		